



## 南Ba小会（学校運営協議会）を開きました

菊陽町では、町内小中学校に、学校運営協議会（南小学校では、南Ba小会とさせていただきます）を設置し、地域とともにある学校を目指しています。

それは、子どもたちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・多様化しており、学校と地域の連携・協働の重要性が増しています。子どもや学校が抱える課題の解決、未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、社会総がかりでの教育が不可欠となるからです。

そのために、学校と地域がパートナーとして、「地域でどのような子どもたちを育てるのか」、「何を実現していくのか」という目標やビジョンを共有することが重要です。

そこで、学校と地域住民が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校づくり」へと転換を図るための仕組みとして、学校運営協議会を取り入れ、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていきます。

8月6日（木）に第1回の会議を行い、組織づくり、活動内容等について話し合いました。組織としては、環境班、読み聞かせ班、下校支援班、地域交流班に分かれていて、それぞれで活動をされます。子どもたちの安心・安全を守り、教育環境を整え、学習支援等にも尽力していただき本当にありがたく思っています。



### 「命と健康を守るために」

6月1日から学校が再開して、48日間子どもたちは登校してきました。本当に貴重な1日1日だったと思います。コロナの対応を日々考えながらの授業や生活でしたので、厳しい状況もありましたが、何とか夏休みまで来れました。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。明日から2週間の夏休みになりますが、まずは、子どもたちの「命と健康を守る」ことを最優先にして、家庭での指導をよろしくお願ひします。また、暑い中ですが、2ヶ月で学んだ学習内容がさらに定着するように、家庭学習に励むよう声かけをお願いします。



### 「2年生道徳の授業」

2年生の道徳の学習「まつりにこめられた願い」に、地域のゲストティーチャー（馬場楠の獅子舞保存会代表の上村さん）をお呼びして、地域の「お法使祭」について話してもらいました。祭りには色々な意味があり、皆の幸せを願うことや、作物が育つようにという願いがあること、そして力を合わせることの意義についても分かりやすく教えてもらいました。子どもたちは積極的に意見を言っていました。



